

施策名：豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

事業名	担当課・室名	ページ
生物多様性保全推進事業	自然保護推進室	1 / 4
優良竹林化・利活用推進事業	林産振興室	1 / 4
みんなで支える森林づくり推進事業	森との共生推進室	1 / 4
森林づくりボランティア活動促進事業	森との共生推進室	2 / 4
おおいたの森林づくり広報推進事業	森との共生推進室	2 / 4
(公) 海岸環境整備事業	河川課	2 / 4
(公) 港湾環境整備事業	港湾課	3 / 4
県営都市公園施設整備事業	公園・生活排水課	3 / 4
温泉対策事業	自然保護推進室	3 / 4
祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	自然保護推進室	4 / 4
おおいたジオパーク推進事業	自然保護推進室	4 / 4
「山の日」記念全国大会開催事業	自然保護推進室	4 / 4

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価	
1	生物多様性保全推進事業 (H29～) 自然保護推進室	①特定外来生物対策の推進 ・県内における広域的計画的なアライグマ防除体制の推進（生息状況把握のためのモニタリング調査、各市町村及び各地域住民への周知・啓発活動、地域説明会・防除講習会の実施による防除従事者の確保、分布状況把握のためのDNA調査及びマップ作成等） ・啓発用チラシ作成等	① 3,927 ③	アライグマ捕獲従事者数	目標値	70	100	130	A	
			② 1,493 ④		実績値	86	119	—		
	豊かな自然と生態系を次世代に引き継ぐとともに、生物多様性への理解促進を図るため、地域住民や団体による自然保護活動などを支援する。	②豊かな自然環境の保全対策 ・ヒゴタイやサクラソウ等の希少野生動植物の保全活動を行う団体への支援（野焼き、獣害防護ネットの設置等） ・ニホンカモシカ保護管理事業計画の策定	主な活動指標と達成率		[累計：人]	達成率	122.9%	119.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 アライグマ防除事業の対象地域を県北西部から県内全域に拡大し、アライグマの生息数の増加が危惧される別府市でも防除講習会等を開催した。また、希少野生動植物保全団体への支援により、生態系等の保全に取り組んだ。 今後は、アライグマ防除講習会を開催する市町村を更に広げるとともにニホンカモシカ保護管理事業計画に基づき、生息状況の調査を実施するなど、豊かな自然環境の保全および生物多様性への理解促進を図る。
			希少野生動植物の保全事業の支援団体数	目標値	3	実績値	4	達成率	133.3%	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	アライグマ防除講習会の受講者数	目標値	100	実績値	51	達成率	51.0%	
5,751 (0)	5,420 (0)	[人]								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
2	優良竹林化・利活用推進事業 (R3～) 林産振興室	①伐竹整備に要する経費の補助 竹材・タケノコ生産を目的とした荒廃竹林の整備（伐竹、片付け、チップ化など）に対し助成 ・整備面積 3.67ha ・補助率3/4	① 4,630 ③	整備竹林の利用率	目標値		100.0	100.0	A
			② 160 ④		実績値		100.0	—	
	県土の保全及び竹資源の有効活用を図るため、管理放棄された荒廃竹林での竹林整備の取り組みを支援し、竹材・タケノコ生産地として持続的管理が見込める竹林の再生、竹チップ・竹炭等の利活用を推進する。	②管理用簡易作業路開設に要する経費の補助 竹林の持続的管理を行うため、林内作業車が安全に運行できる幅員2m以上の路網開設に対し助成 ・簡易作業路開設 400m ・管理竹林面 0.72ha ・補助率（定額） 県400円/m、市100円/m	主な活動指標と達成率		[%]	達成率	100.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 竹材・タケノコを生産する団体等へ積極的に事業活用のPRを実施したことで、目標面積を上回る生産竹林を整備することができた。 引き続き、管理放棄された荒廃竹林での竹林整備の取組を支援し、竹林の利活用を推進する。
			生産竹林整備面積	目標値	4.00	実績値	4.39	達成率	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)		目標値		実績値		達成率	
5,230 (0)	5,020 (0)								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価	
3	みんなで支える森林づくり推進事業 (H18～R7) 森との共生推進室	①豊かな国の森づくり大会の開催 ・森づくり大会：参加者514人 ・森林学習活動(ワークショップ)：参加者1,046人	① 2,756 ③	大会参加者数	目標値	500	600	—	A	
			② 581 ④		実績値	80	1,560	—		
	森林環境税を活用した森林づくりを着実に進めるため、森林づくり活動への県民の参加を促し、外部委員による森林環境税活用事業の検証を行うことで、森林環境税の適正な運営・管理を確保するとともに、県民総参加の森林づくりを推進する。	②新たな森林づくり推進体制整備事業 森林環境税の適正な運営・管理のため、森林づくり委員会の開催及び、各流域単位の森林づくり協議会の開催 次世代の大分森林づくりビジョン推進のため、次世代の大分森林づくり推進会議の開催	主な活動指標と達成率		[人]	達成率	16.0%	260.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 全国育樹祭イベントとして「第21回豊かな国の森づくり大会」を実施し、森林づくり体験や林業機械の実演等を行った。また、大会の一環で森林学習活動として「子ども科学館0-Labo」の出前講座や大分農業文化公園を利用した「森林de学ぼうクイズラリー」を実施した。 (※) 令和4年度の成果指標及び目標値 森林づくりボランティア参加者数 8,500 [人]
			森づくり大会広報回数	目標値	2	実績値	2	達成率	100.0%	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)		目標値	3	実績値	3	達成率	100.0%	
3,770 (0)	3,337 (0)									

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
4	森林づくりボランティア活動促進事業 (H18～R3) 森との共生推進室 森林を県民共通の財産としての県民全体で 支え守るため、森林づくりボランティア支援 センターを運営するとともに、NPOや企業等 による森林づくり活動を支援する。	①森林づくりボランティア支援事業 森林ボランティア活動の促進支援のためボラン ティア活動の情報誌発行による広報及び活動支援物 品の交付 ②森林づくり提案事業 県民自ら企画し、参加者を募集して取り組む森林 づくり活動や森林環境教育活動に要する経費の補助 :10件 ③森林・山村多面的機能発揮対策事業 地域住民等が協力して実施する里山林の保全、森 林資源の利活用の取組に要する経費の補助:9件	① 3,145 ③ 199	森林づくりボラン ティア活動参加者数 [人]	目標値	8,500	8,500		B
			② 1,396 ④		実績値	7,767	7,790		
			主な活動指標と達成率		達成率	91.4%	91.6%		
			県民からの企画提案 件数		目標値	45	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 コロナ禍での活動自粛に伴い、県民からの提案事業の申請数 は前年度の23団体から10団体と減少したが、森林づくりボラン ティア支援センターによる森林ボランティア活動情報の発信や 活動支援を行ったことにより、目標を概ね達成した。 令和4年度からは、「みんなで支える森林づくり推進事業」 の中で活動情報の発信を行い、森林ボランティアへの参加を促 す。		
		ボランティア研修の 開催回数		目標値	2				
				実績値	2				
				達成率	100.0%				
予算額 (うち翌年度繰越額)		決算額 (うち国庫支出金)							
5,490 (0)		4,740 (0)							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
5	おおいの森林づくり広報推進事業 (H18～R3) 森との共生推進室 森林環境税の取組について、広く県民に周 知するため、森林づくりマスコットキャラク ター「もりりん」や各種媒体を用いて、事業 実施者等と連携しながら広報することで、森 林環境税への理解を深め、「県民総参加の森 林づくり」への意識醸成を図る。	①マスメディア等を活用した広報 HPやチラシ、新聞広告等による森林環境税事業 の情報提供 ・HPによる広報:随時更新 ・テレビによる広報:2回 ・ラジオによる広報:8回 ・新聞広告掲載回数:5回 ・九州エコファミリー応援アプリとの連携による 広報 ②森林づくりマスコットキャラクター「もりりん」を 活用した広報 ・「もりりん」の着ぐるみ派遣 ・「もりりん」グッズの配布 (絆創膏、シール、クリアファイル)	① 788 ③	森林環境税を活用し た事業の内容に賛成 する人の割合 [%]	目標値	80.0	80.0		A
			② 336 ④		実績値	-	82.6		
			主な活動指標と達成率		達成率	-	103.3%		
			マスメディアでの広 報回数		目標値	2	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 SNSを活用した広報を強化し、新たに生活環境部と連携した九 州エコファミリー応援アプリに定期的に森林ボランティア情報 を掲載する取組を行うとともに、ラジオや新聞広告などマスメ デディアでの広報も強化した結果、森林環境税を活用した事業の 内容への賛同率は82.6%となった。 令和4年度からは、「みんなで支える森林づくり推進事業」 において、ホームページやマスメディア、SNS等の広報媒体を活 用し、森林環境税の取組を周知していく。		
		「もりりん」の活動 日数		目標値	50				
				実績値	16				
				達成率	32.0%				
予算額 (うち翌年度繰越額)		決算額 (うち国庫支出金)							
1,217 (0)		1,124 (0)							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針					
6	(公)海岸環境整備事業 (H13～R18) 河川課 台風等の波浪による海岸の侵食を防ぐた め、潜堤工などの海岸環境整備事業を実施す る。	①(公)海岸環境整備事業 小原海岸:老朽化した離岸堤の人工リーフ化(L=800m) ※令和3年度は測量、環境調査、詳細設計等を実施	台風・高潮・波浪による被害を防ぐための海岸保全施設の整 備を進めることにより、地域住民の生命・財産の保全と、海岸 に隣接した重要幹線道路の通行の確保が図られた。また、海岸 保全施設の整備により、防護・環境・利用面で調和のとれた海 岸となり、海岸の観光資源としての機能も増進された。					
		<table border="1"> <tr> <td>実施状況</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>計画施設延長 [m]</td> <td>14,301</td> <td>14,301</td> </tr> </table>	実施状況	令和2年度	令和3年度	計画施設延長 [m]	14,301	14,301
	実施状況	令和2年度	令和3年度					
計画施設延長 [m]	14,301	14,301						
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)							
77,240 (26,768)	50,472 (12,802) (15,344)							

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針											
7	(公)港湾環境整備事業 (H21 ~ R4) 港湾課 地域住民等が港湾や水辺空間に親しみ、港湾の賑わい空間の創出を図るため、港湾区域内の環境を改善し、地域住民等の憩いの場としての緑地等施設の整備を行う。	①(公)港湾環境整備事業 ・別府港（北浜地区）：緑地等整備予定箇所の護岸工事等実施	港に賑わいを生み、地域住民等が港湾とふれあう場を提供するため、港湾区域内の環境整備を進めた。（施設全体の完成時に実績値を計上） 引き続き、令和4年度の完成に向け、護岸工事等を実施する。											
			<table border="1"> <tr> <th>実施状況</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> <tr> <td>港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積</td> <td>25.1</td> <td>25.1</td> </tr> <tr> <td>[累計：ha]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	実施状況	令和2年度	令和3年度	港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積	25.1	25.1	[累計：ha]				
			実施状況	令和2年度	令和3年度									
港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積	25.1	25.1												
[累計：ha]														
<table border="1"> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</th> </tr> <tr> <td>128,728 (55,414)</td> <td>73,314 (7,537) (23,314)</td> </tr> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	128,728 (55,414)	73,314 (7,537) (23,314)										
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)													
128,728 (55,414)	73,314 (7,537) (23,314)													

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																				
8	県営都市公園施設整備事業 (S63 ~) 公園・生活排水課 県営都市公園利用者の安全性、快適性の向上を図るため施設整備を実施する。また、ライフサイクルコスト縮減等を目的に策定した「公園施設長寿命化計画」に基づき、更新時期を迎えた公園施設の計画的な更新を実施する。	①(公)県営都市公園長寿命化対策事業 大分スポーツ公園・・・テニスコート舗装更新 ほか 高尾山自然公園・・・疎林の広場舗装更新 ほか 大洲総合運動公園・・・軟式野球場防球フェンス更新 ほか ②県営都市公園施設整備事業 大分スポーツ公園・・・水中ポンプ修繕 ほか 高尾山自然公園・・・側溝整備 ほか ハーモニーパーク・・・汚水処理施設流調槽改修 ほか	県営都市公園の施設更新や維持補修を行い、安心・安全で快適な都市空間を県民に提供した。 引き続き老朽化した施設の計画的な更新を行うとともに、適切な維持補修を実施することで、県民にとって安全・快適で身近に親しめる、レクリエーションや自然とのふれあいの場となる空間整備を行う。																				
			<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">施設利用者数 [千人]</td> <td>目標値</td> <td>1,878</td> <td>1,898</td> <td>1,908</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>958</td> <td>1,308</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>51.0%</td> <td>68.9%</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標指標	進捗状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	施設利用者数 [千人]	目標値	1,878	1,898	1,908	実績値	958	1,308	—	進捗率	51.0%	68.9%	—		
			目標指標	進捗状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度																
施設利用者数 [千人]	目標値	1,878	1,898	1,908																			
	実績値	958	1,308	—																			
	進捗率	51.0%	68.9%	—																			
<table border="1"> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</th> </tr> <tr> <td>654,094 (122,741)</td> <td>529,776 (417,364) (232,661)</td> </tr> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	654,094 (122,741)	529,776 (417,364) (232,661)																			
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)																						
654,094 (122,741)	529,776 (417,364) (232,661)																						

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																				
9	温泉対策事業 (~) 自然保護推進室 「おんせん県おおいた」の重要な資源である温泉資源の保護及び適正利用を図り、継続的にモニタリング等を実施する。	①温泉掘削等許可申請に係る現地調査等 ②環境審議会温泉部会の開催等（年6回定期開催） ③温泉利用の指導監視 ④大分県温泉調査研究会（県と12の温泉所在地市町村からの負担金で運営） ⑤温泉資源監視基礎調査	温泉法に基づく掘削や動力装置の許可（R3年度許可件数：掘削及び増掘許可21件（うち地熱発電3件）、動力装置許可21件）を行うとともに、地熱発電関連の掘削においては地熱関係運用指針による指導を行った。 別府市温泉資源量調査結果をもとに、大分県環境審議会温泉部会にて新たに2か所の特別保護地域が指定された。 今後も、温泉資源の保護及び適正利用のため、適切な規制・指導等を実施していく。																				
			<実施状況> <table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>達成度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">源泉数の全国順位 【位】</td> <td>目標値</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> </table>	目標指標	達成度	R2年度	R3年度	R4年度	源泉数の全国順位 【位】	目標値	1	1	1	実績値	1	1		進捗率	100.0%	100.0%			
			目標指標	達成度	R2年度	R3年度	R4年度																
源泉数の全国順位 【位】	目標値	1	1	1																			
	実績値	1	1																				
	進捗率	100.0%	100.0%																				
<table border="1"> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> <tr> <td>13,323 (0)</td> <td>13,048 (0)</td> </tr> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	13,323 (0)	13,048 (0)																			
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)																						
13,323 (0)	13,048 (0)																						

※国の統計資料を用いて「源泉数の全国順位」の実績値を算出しているが、統計資料は1年遅れて公表されるため、令和3年度欄には令和2年度の目標値及び実績値を記載し、評価している。

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価			
10	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業 (H26～) 自然保護推進室 ユネスコエコパークに登録されている祖母・傾・大崩地域の環境保全及び自然と共生した地域振興を図るため、宮崎県や関係市町と連携し魅力発信等を行う。	①受入環境整備の支援 自然に触れる機会の創出や利便性向上につながるキャンプ場などの環境整備、取組等の支援 ②大分県ユネスコエコパークオフィシャルアーティスト「DRUM TAO」を活用した動画等による情報発信「TAOの夏フェス」等の公演やイベント等を活用した情報発信、ユネスコエコパークエリア内の周遊促進 ③祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会負担金	① 4,596 ③ 3,000	普及啓発イベント・教育体験活動等参加者数 [人]	目標値	300	300	300	A			
			② 4,036 ④		実績値	496	503	—				
					主な活動指標と達成率	目標値	8	達成率	165.3%	167.7%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ユネスコエコパークの認知度向上のため、オフィシャルアーティストによる県内外での情報発信を行うとともに、誘客拡大を図るため、豊かな自然を気軽に親しめる散策路のコース案内マップを作成した。 今後も引き続き効果的な情報発信を行うほか、インターネット上で大きな影響力を持つ人材を活用した山の魅力発信や、自然に触れる機会の創出等につながる受入環境整備の支援を行う。
					普及啓発イベント・教育体験活動等での情報発信	実績値	12					
					[回]	達成率	150.0%					
		予算額 (うち翌年度繰越額) 14,264 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 13,829 (6,666)		目標値							
					実績値							
					達成率							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価			
11	おおいたジオパーク推進事業 (H24～) 自然保護推進室 姫島村及び豊後大野市のジオパーク活動を持続可能なものとするため、ジオパークの魅力を県内外に発信するとともに、両地域が行う受入態勢の整備等を支援する。	①ジオパーク活動の質向上のための支援 ・再認定審査に向けた取組 ・学術研究・普及啓発の推進・ガイド・子ども交流事業等の教育活動 ・案内看板・拠点施設等の内容の充実、改修整備ガイド養成等受入態勢の強化 ②ジオパークの情報発信等 ・普及啓発のためのイベント開催およびO-Laboでの体験型科学講座 ・福岡市でのパネル展示	① 6,597 ③	ジオガイドの活動回数 [回]	目標値	100	100	100	D			
			② 2,380 ④		実績値	74	56	—				
					主な活動指標と達成率	目標値	20	達成率	74.0%	56.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の影響により、ジオガイド活動が減少しているが、オンラインツアーを実施する等の工夫により、情報発信を行っている。なお、重要文化的景観の取組やガイド活動等が高く評価され、令和4年1月末に日本ジオパークに再認定された。 今後も、ワークショップ等による情報発信を行うほか、受入態勢の整備に努め、さらなる認知度向上や誘客拡大を図る。
					ジオガイド養成講座開催回数	実績値	14					
					[回]	達成率	70.0%					
		予算額 (うち翌年度繰越額) 10,977 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 8,977 (0)		目標値							
					実績値							
					達成率							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価			
12	「山の日」記念全国大会開催事業 (R1～R3) 自然保護推進室 山の恵みに感謝するとともに、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐため、第5回「山の日」記念全国大会を開催し、大分の山や温泉など豊かな自然の魅力を全国に発信する。	①実行委員会開催 ・記念式典等運営委託 ・レセプション運営委託 ・山の日広報活動や広報物品作成の委託 ②登山道の巡視・調査・補修の実施 くじゅう山系と祖母傾山系において、安全に登山ができるよう、登山道の巡視や簡易補修等を実施 くじゅう山系 年4回×4路線 祖母傾山系 年6回×2路線	① 43,492 ③	イベントへの参加者数 [人]	目標値	500	10,000		D			
			② 2,491 ④		実績値	2,300	2,420					
					主な活動指標と達成率	目標値	1	達成率	460.0%	24.2%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 大会の開催により、大分の山や温泉など豊かな自然の魅力を県内外に発信することができたが、新型コロナウイルス感染症の影響による大型イベントの中止や第5回「山の日」記念全国大会の規模縮小、さらには、台風9号の襲来に伴う山の日大会当日の屋外イベントへの参加者数の激減等により、成果指標の目標を大幅に下回った。 本事業は当初の事業目的を達成したため終了する。今後は、豊かな自然環境を守り、山の恵みを活用しながら次の世代に引き継げるよう、自然保護活動団体や観光事業者、自治体等と協同し、情報発信や保護活動などの取組を進める。
					実行委員会開催回数	実績値	1					
					[回]	達成率	100.0%					
		予算額 (うち翌年度繰越額) 45,993 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 45,983 (25,496)		目標値							
					実績値							
					達成率							